

イスターカーテン

スクエアスリム パイプタイプ 扉

取付説明書

このたびは、TOKOの商品をご採用いただきましてありがとうございます。
商品の組み立てや取り付けには、この説明書をお読みになり、正しく美しく仕上げてください。
ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたって必ずお守りください。

■ 工事店様へのお願い

同梱されている取扱説明書は、必ず施主様にお渡しください。

——— 目次 ———

□施工上の注意事項	P 2
□必要工具類の確認	P 2
□梱包内容の確認	P 3~4
■ 扉同梱部品	P 4
□扉の構成	P 5
□取り付け手順	P 6
1 扉の吊り込み	P 5~7
■ 扉の吊り込み準備	P 5
■ 扉の吊り込み	P 6
■ 扉の連結	P 7
2 落しの取り付け	P 7~8
■ 落とし取り付け位置の確認	P 7
■ 落しの取り付け	P 8
3 吊元の固定	P 8~9
■ 戸袋無しの場合	P 8
■ 戸袋有りの場合	P 9
4 上枠の取り付け	P 10
5 落としツボの取り付け	P 10
6 カバーの取り付け	P 11
□施工後の点検	P 11

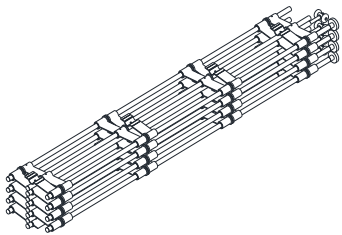
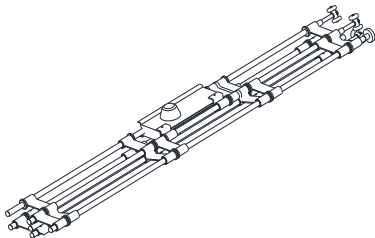
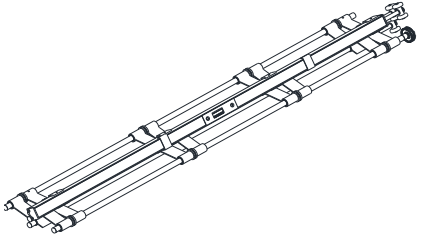
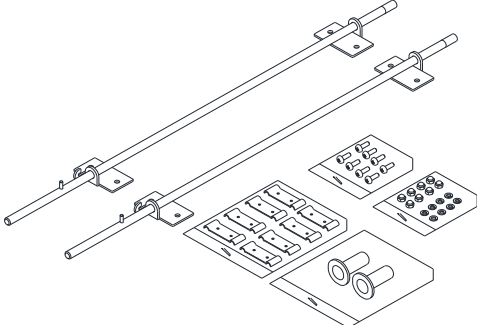
□施工上の注意事項

- ① 各部材の組み立て・取り付けは、取付説明書通り確実にこなしてください。
- ② ねじ止め箇所は、指示してあるねじをすべて確実に締めてください。
- ③ 指定の部品以外は使用しないでください。
- ④ 枠の内法寸法を十分確認してください。
- ⑤ アルミ部材の腐食防止のため、以下の点に注意してください。
 - (1) 基礎用モルタルに海砂を使用しないでください。塩分が含まれているため、腐食の原因になります。
また、凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しないでください。
 - (2) アルミ部材の表面に付着したモルタルや汚れは、速やかに取り除いてください。
 - (3) アルミ部材と、銅板や鉄などの異なる金属が接触しないようにしてください。
必要に応じて、ビニールテープ・塗装などにより絶縁処理を行ってください。
- ⑥ 扉本体は最大約 20kg と一人で扱うことができる重量ですが、安全なスペースを確保して作業を行なうなど、施工には十分ご注意ください。
- ⑦ 施工後、ねじ類にゆるみやガタツキがないか点検してください。
- ⑧ 商品の外観に有害なキズ、ヘコミ等がないか確認してください。
- ⑨ 開閉作動や施解錠が正常におこなえることを確認してください。

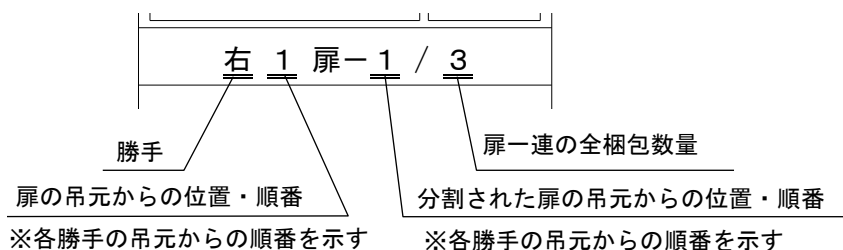
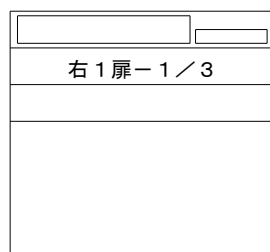
□必要工具類の確認

(+)手動ドライバー 2号	(-)手動ドライバー [先端幅 3mm程度]
手動トルクスドライバー T20H	スパナ 幅 7mm
電動インパクト	脚立
ニッパー	ハンマー
ハンマドリル	カッター
Φ 14.5 キリ	リベッター
ブロワー	

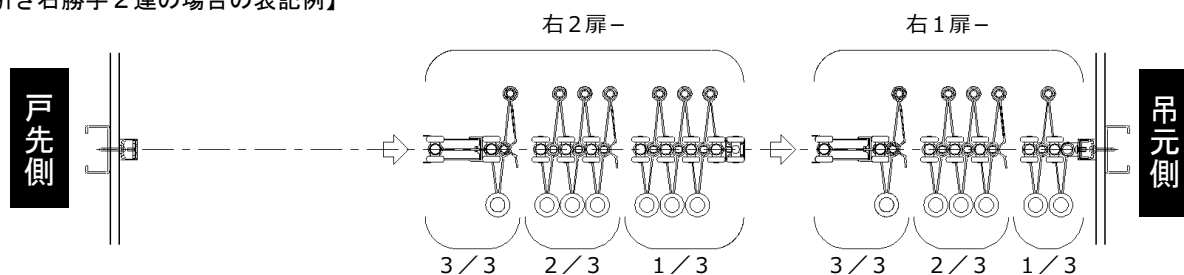
□梱包内容の確認

品名	形状	個数	備考
扉		必要数	
錠付パネル		必要数 (扉種類および扉連数による)	
受けパネル		必要数 (扉種類および扉連数による)	
落としセット		必要数	落とし棒 落としツボ トルクス小ねじ 鍋 M4 × 12 蝶番 ばね座金 M4 袋ナット M4

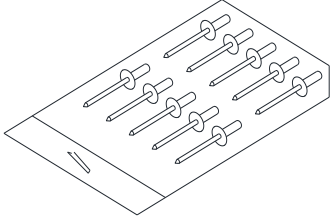
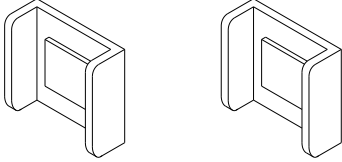
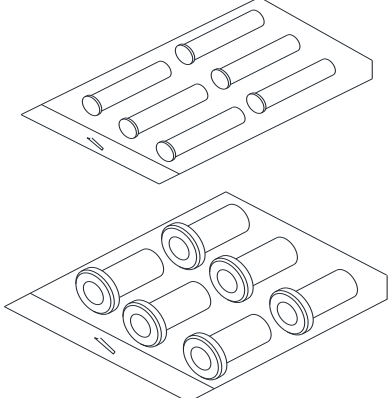
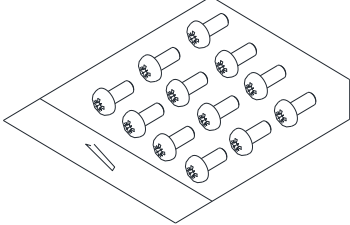
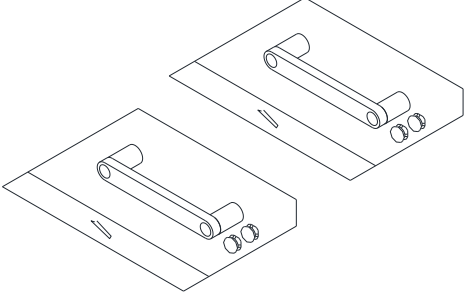
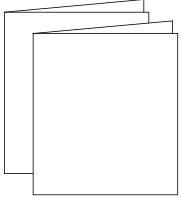
扉の配置や梱包数は、扉梱包箱側面の表示ラベルで確認してください。



【片引き右勝手2連の場合の表記例】

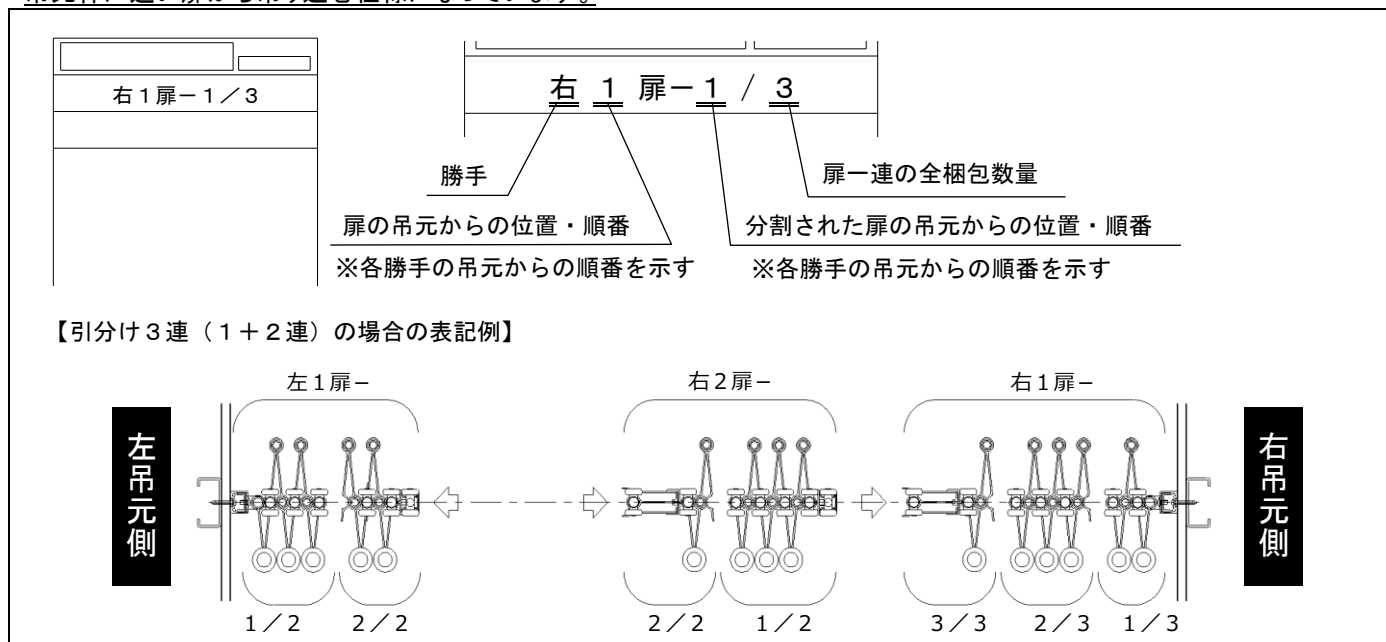


■扉同梱部品

<p>扉連結用リベット</p>		<p>必要数</p>	<p>扉に同梱 ブラインドリベット</p>
<p>カバー</p>		<p>必要数</p>	<p>戸先側の扉に同梱 (戸当り部のみ)</p>
<p>シャフト スリーブ</p>		<p>必要数</p>	<p>扉に同梱 (戸袋有りの場合のみ)</p>
<p>小ねじ鍋 M4×12</p>		<p>必要数</p>	<p>扉に同梱 (戸袋無しの場合のみ)</p>
<p>取手セット</p>		<p>必要数</p>	<p>扉に同梱 取手 小ねじトラス M4×16</p>
<p>(扉)取付説明書 取扱説明書</p>		<p>1セット</p>	<p>吊元側の扉に同梱 注意 → 同梱されている 取扱説明書は、 必ず施主様に お渡しください。</p>

□ 扉の構成

扉は仕様により種類が異なります。梱包箱側面に貼り付けてある梱包表示ラベルにて、扉の配置を確認してください。吊元枠に近い扉から吊り込む仕様になっています。



□ 取り付け手順

施工は、以下の手順で行なってください。

1 扉の吊り込み

- 扉の吊り込み準備
- 扉の吊り込み
- 扉の連結

2 落とし部品の取り付け

3 吊元の固定

4 上枠の取り付け

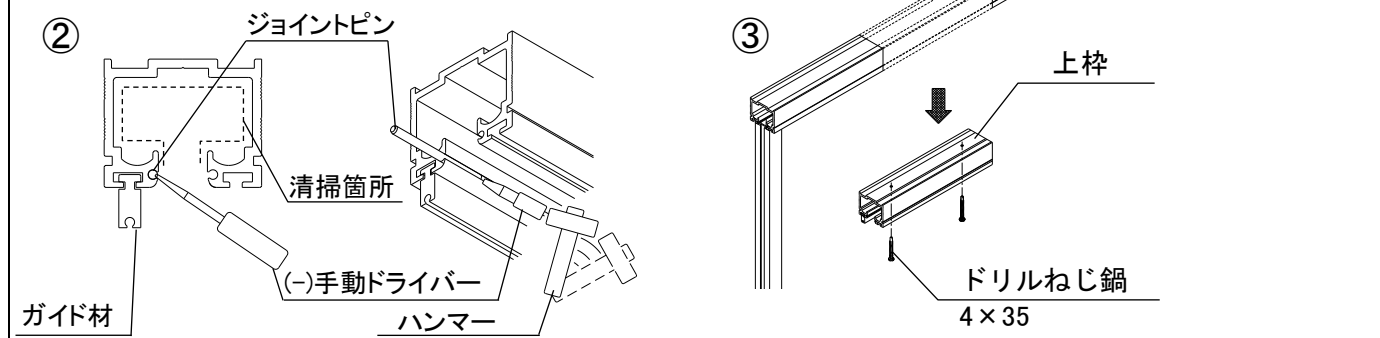
5 落としツボの取り付け

6 カバーの取り付け

1 扉の吊り込み

■ 扉の吊り込み準備

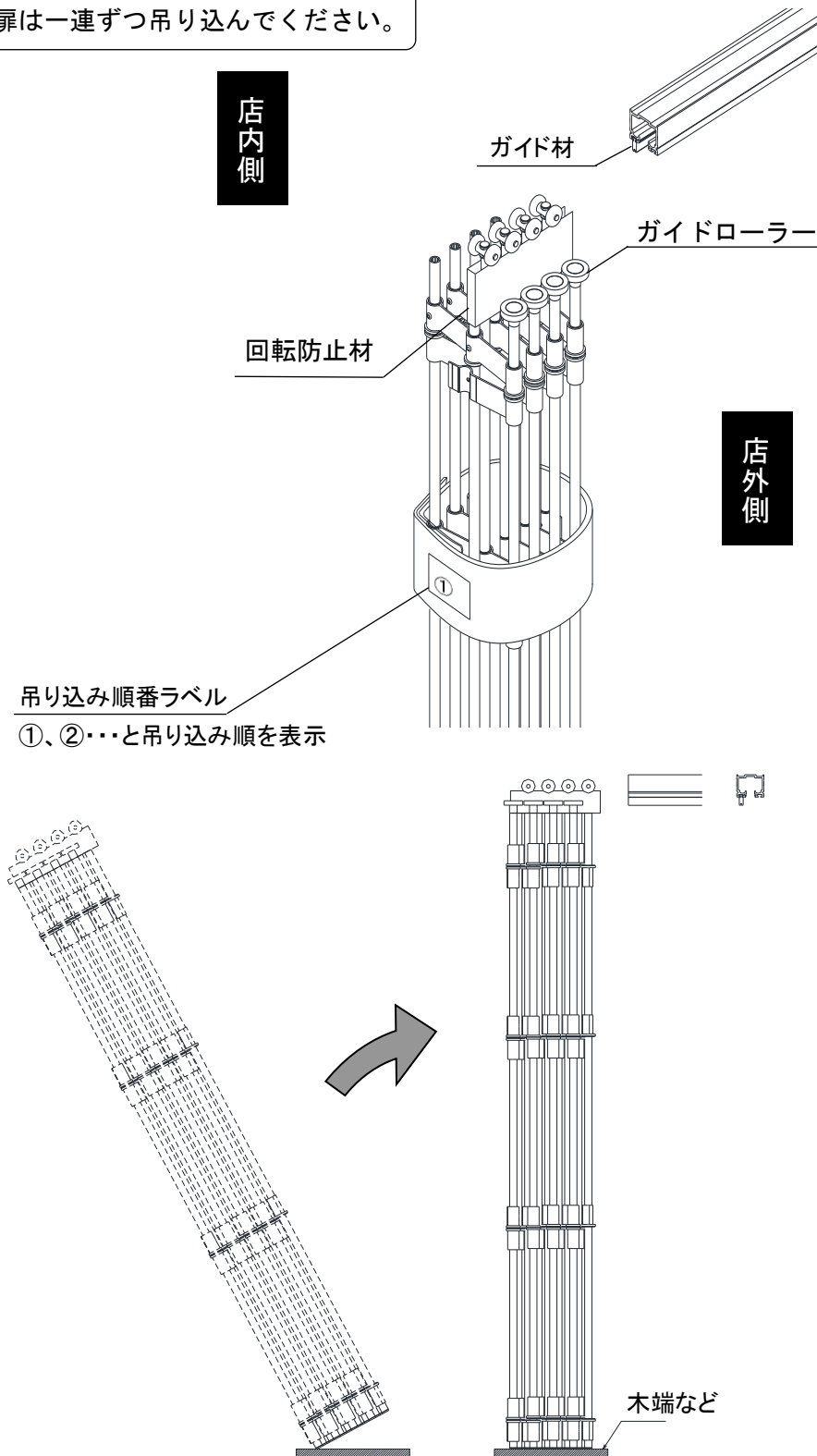
- ①吊り込み位置を確認してください。
- ②(-)手動ドライバーとハンマーを使い、上枠連結部のジョイントピンをずらしてください。
- ③上枠を固定しているドリルねじ鍋4×35を取り外して、上枠を取り外してください。
- ④上枠内(下図点線部)のチリ、ほこりをブロワーで清掃してください。



■扉の吊り込み

- ①扉に貼り付けてある吊り込み順番ラベルを確認し、1番から順に吊り込んで下さい。
(数字は吊元から①、②、③・・・となっています)
- ②木端などを床にしき、扉を起こしてください。
- ③上枠にローラーを通して、扉を吊り込んでください。
※ガイド材の取付位置と、扉の向き(ガイドローラーの取付位置)に注意してください。
ローラーの回転防止のため、回転防止材(ボール紙)で規制しています。
回転防止材は、吊り込み時に外れて落下するようになっていきますので、吊り込み前に外さないでください。

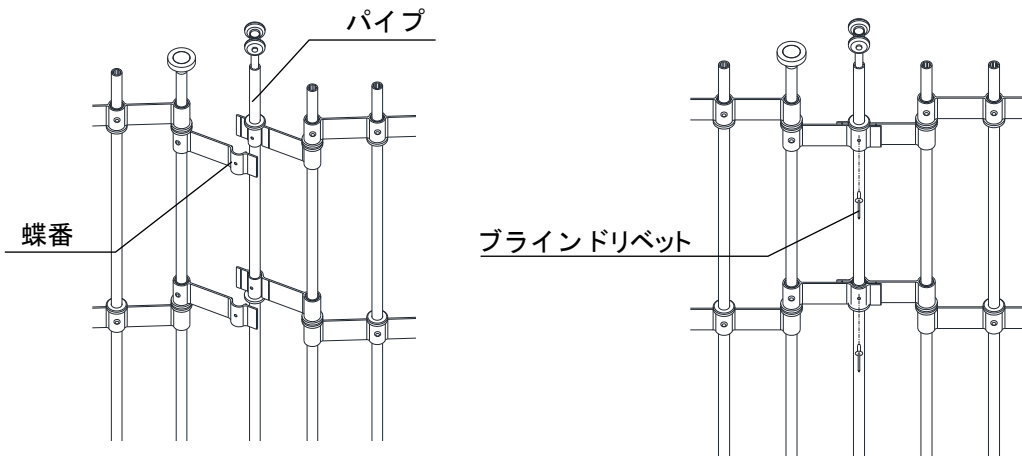
注意 扉は一連ずつ吊り込んでください。



■扉の連結

扉連結用リベットは、扉に同梱されています。

- ①連結部のパイプと蝶番をあわせてください。
- ②ブラインドリベットをパイプと蝶番の穴に挿し込み、リベッターで固定してください。

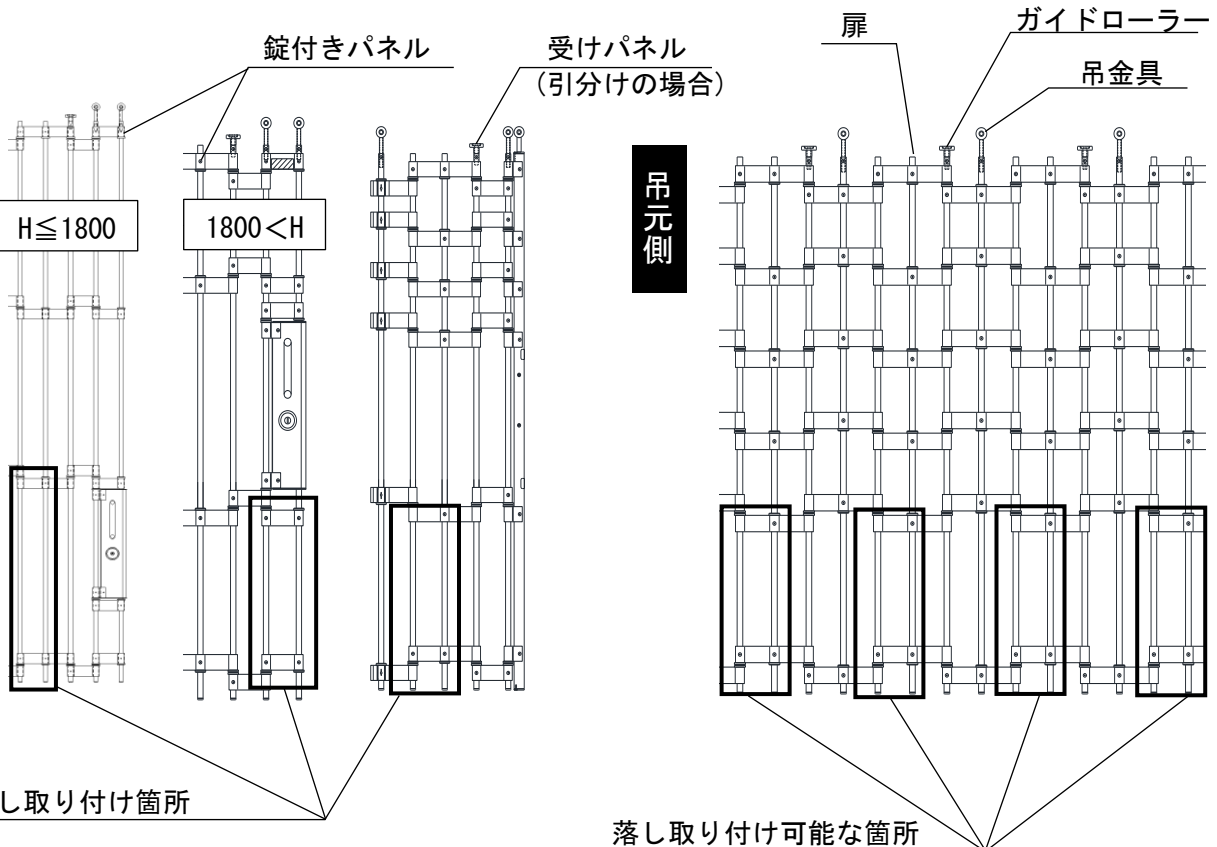


2 落しの取り付け

■落とし取り付け位置の確認

- ・錠付きパネルと扉に落としを取り付けてください。
※引分けの場合、戸先の受けパネルにも落としを取り付けてください。
- ・扉に落としを取り付ける際は、ガイドローラーより吊元側のパイプ2本に等間隔に落としを取り付けてください。

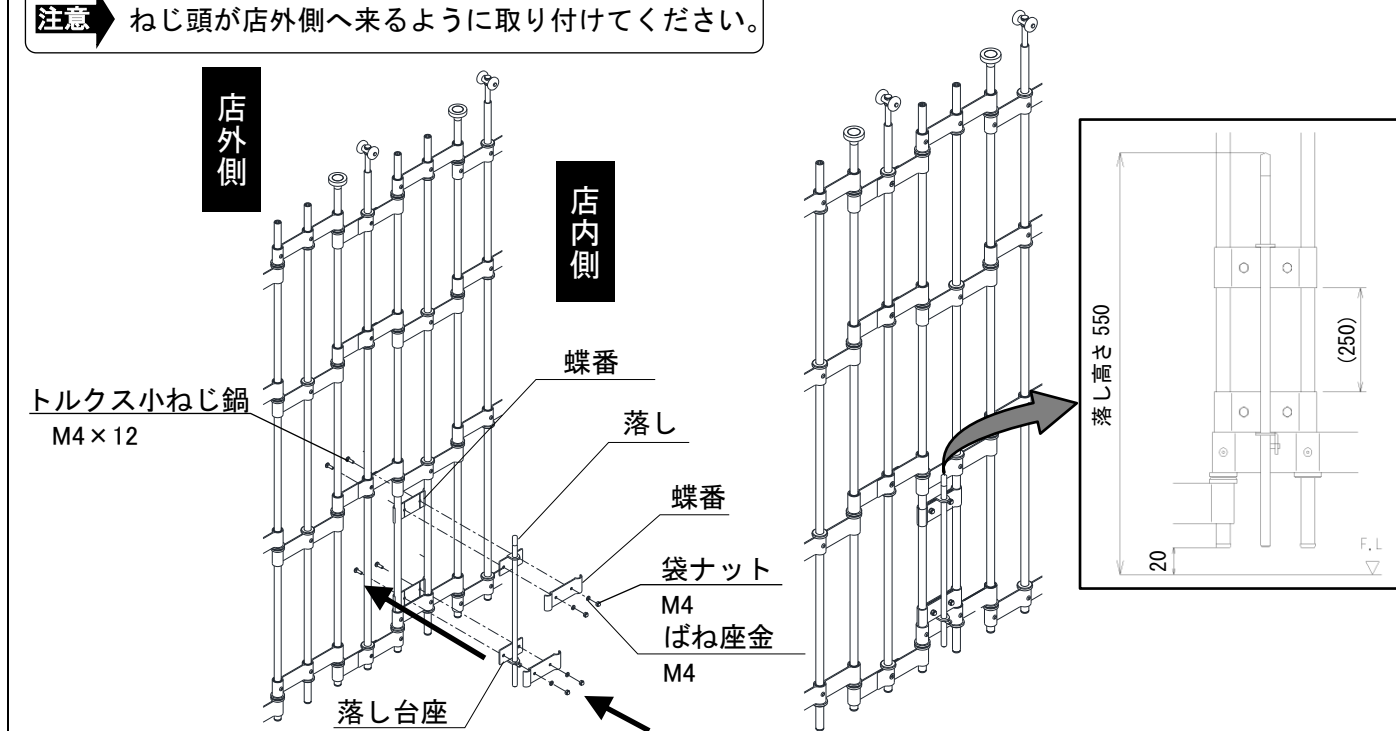
注意 ▶ 落とし間の距離が 2000 mm を超えないように取り付けてください。
ガイドローラーや吊金具の付いたパイプに落としを付けると動きが悪くなるため、落としは取り付けないでください。



■ 落しの取り付け

- ①同梱部品の落とし、蝶番、ばね座金 M4、袋ナット M4、トルクス小ねじ鍋 M4×12 を用意してください。
- ②落とし取り付け位置を確認し、図の高さに合わせて落とし台座の位置を調整してください。
- ③落とし台座を蝶番で挟み、トルクス小ねじ鍋 M4×12、ばね座金、袋ナットで固定してください。

注意 → ねじ頭が店外側へ来るように取り付けてください。

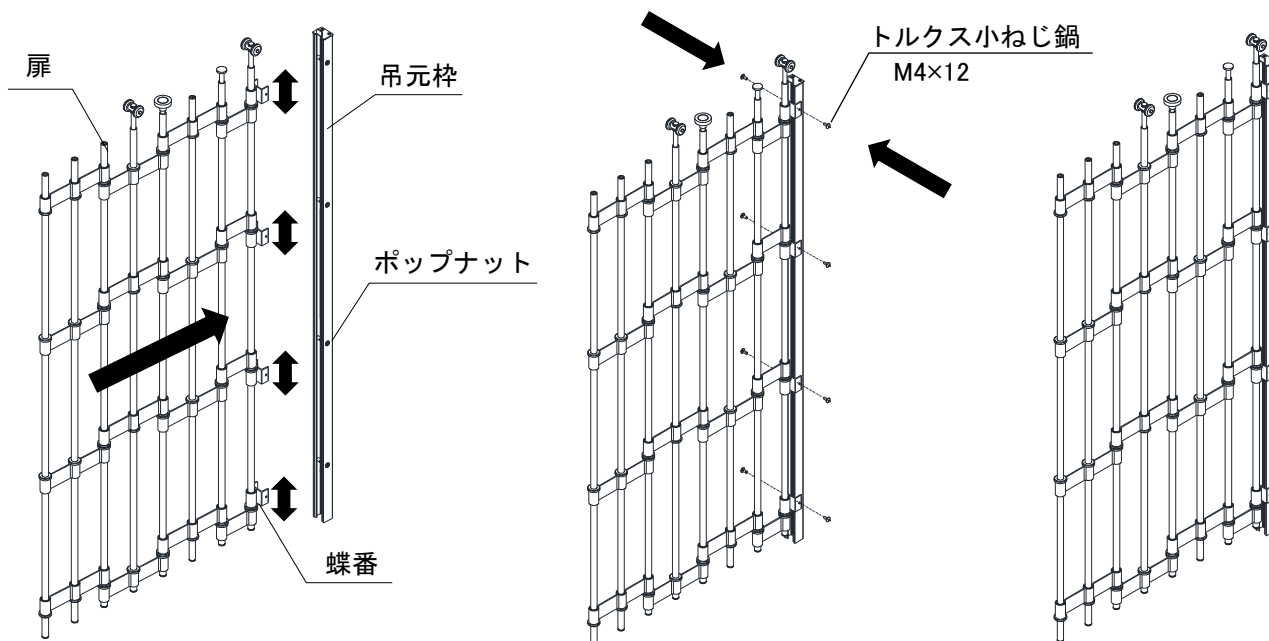


3 吊元の固定

■ 戸袋無しの場合

吊元固定ネジは、扉に同梱されています。

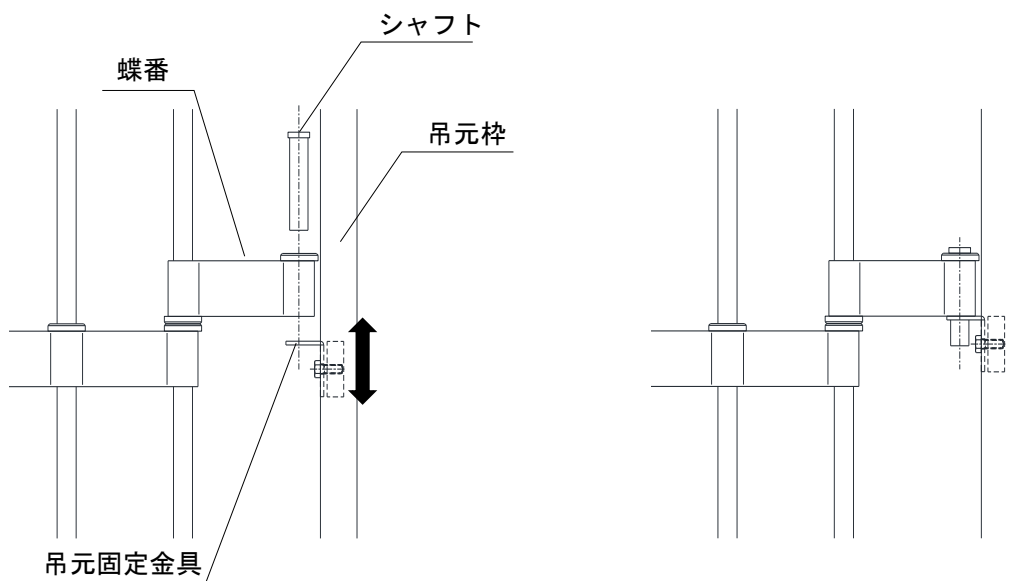
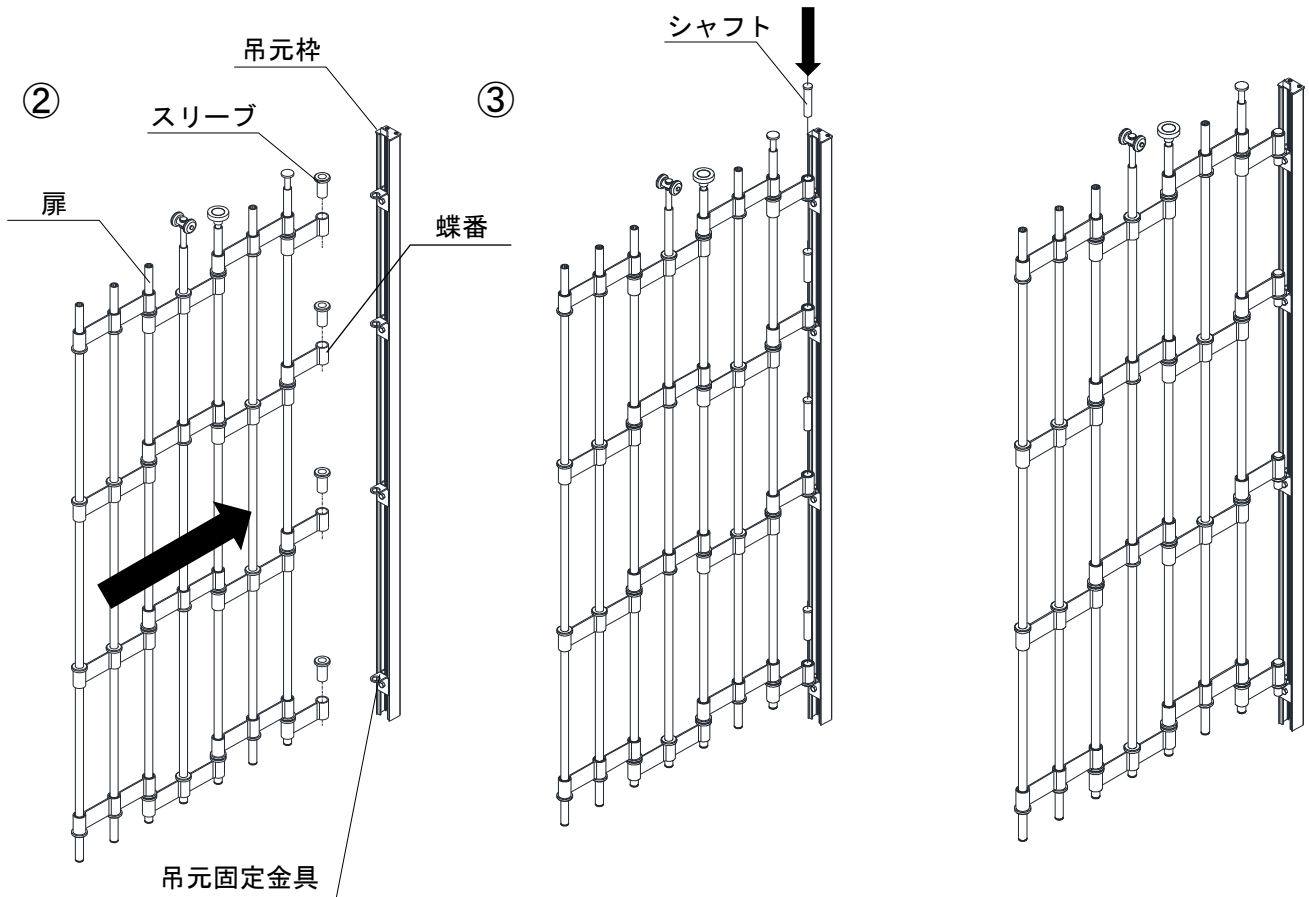
- ①トルクス小ねじ鍋 M4×12 を用意してください。
- ②扉を吊元枠近くに引き寄せてください。
- ③扉の蝶番を吊元枠のポップナットの位置と合わせ、トルクス小ねじ鍋 M4×12 で蝶番を吊元枠に固定してください。



■戸袋有りの場合

シャフト、スリーブは、扉に同梱されています。

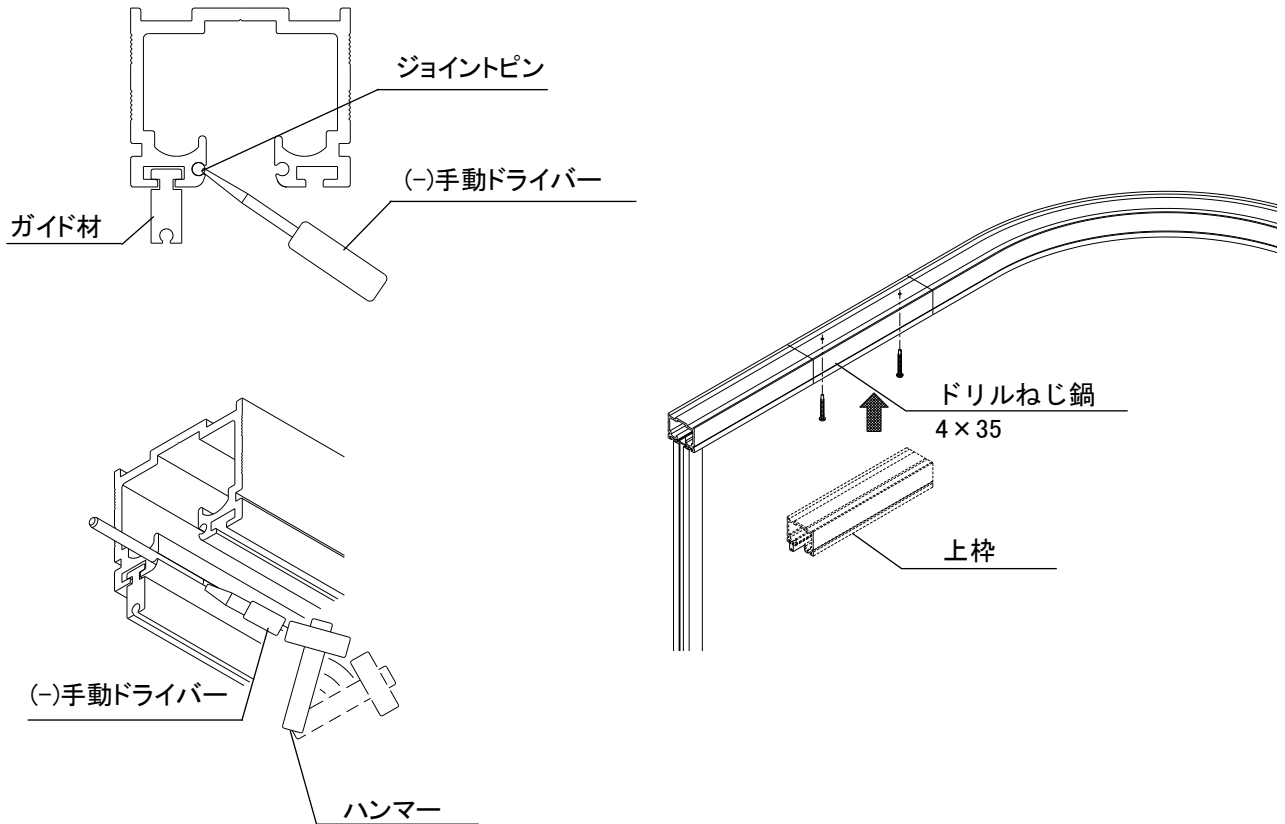
- ①スリーブ、シャフトを用意してください。
- ②扉を吊元枠の近くに引き寄せ、扉の蝶番に上側からスリーブを挿し込んでください。
- ③扉の蝶番と吊元固定金具の高さを合わせ、上からシャフトを挿し込んで固定してください。



4 上枠の取り付け

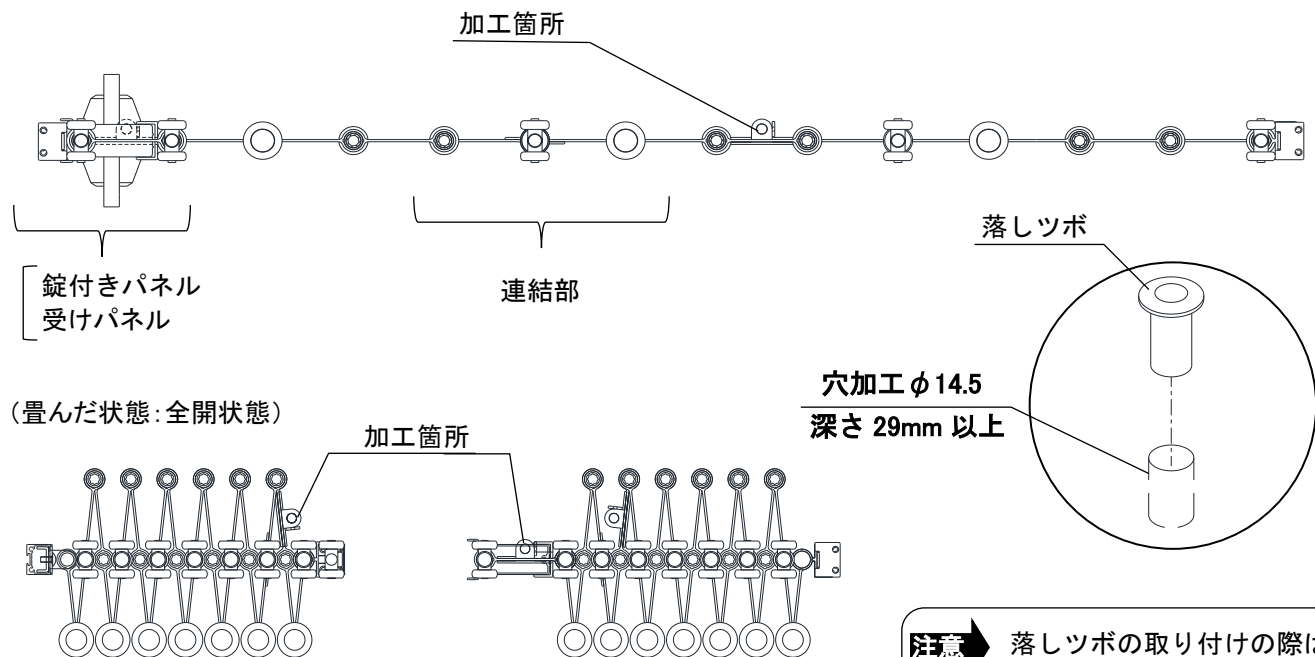
- ① 取り外した上枠をドリルねじ 4×35 で取り付けてください。
- ② (-)手動ドライバーとハンマーを使い、ジョイントピンをずらして上枠連結部を固定してください。

※上枠についているガイド材は、上枠と固定されていません。
上枠取り付けの際に、ガイド材がついていることを確かめてください。



5 落としボの取り付け

全ての落とし取り付け位置と戸先の全開ストッパーに合わせて床に落としボの取り付け加工をしてください。
(広げた状態:全閉状態)

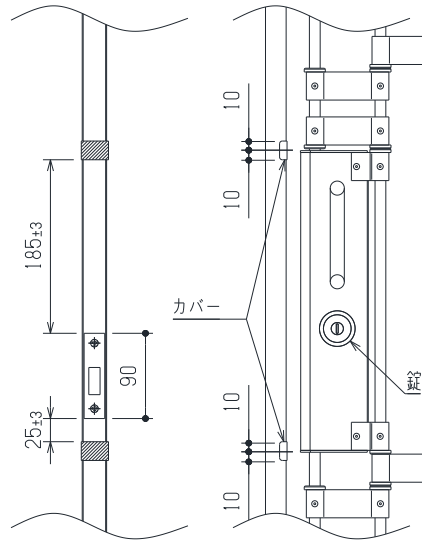


注意 → 落としボの取り付けの際は、
落としボが浮かないよう
にしてください。

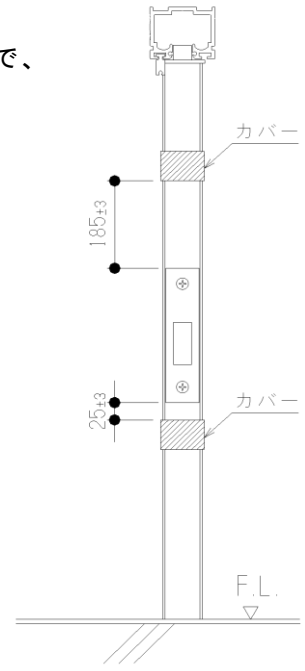
6 カバーの取り付け(片引きの場合)

①扉に同梱されているカバーを用意してください。

②カバーを右図のように貼り付けてください。下図のような納まりになりますので、取付後に実際に扉を施錠し、納まりの確認を行なってください。



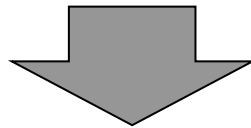
錠納まり参考図(ストライク・カバー取付位置確認用)



戸当り枠納まり参考図

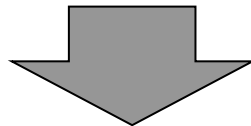
□施工後の点検

取り付け作業をしたねじ類の締め具合を確認してください。



扉の開閉テストをして、開閉に支障がないかを確認してください。

- ・ 開閉がスムーズであること。
- ・ 扉が完全に折りたたむこと。
- ・ 落しがスムーズに操作できること



お施主様に取扱説明書をお渡しください。



株式会社 TOKO

〒916-0062 福井県鯖江市熊田町1-100
電話 (0778)62-1122(代)
FAX (0778)62-2234

'22. 9